

令和2年度（2020年度）

金沢大学大学院法務研究科

入学試験問題

商 法

C日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は2枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。
5. 解答にあたっては、どの問題から解答しても構いません。ただし、どの問題についての解答であるのかを答案中に明示してください。

## 令和2年度（2020年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	商	法
------	---	---

以下の問題について解答しなさい。

### 問題1（15点）

次の事例を読み、〔問い〕に答えなさい。

非公開会社である甲株式会社（以下、甲社という）は、飲食事業と運送事業を営んでいた。飲食事業は赤字続きであったが、運送事業は好調で利益を上げており、飲食事業の赤字部分を填補していた。甲社の経営陣は、乙株式会社に対して、甲社の運送事業を譲渡することを計画した。

甲社の少数派株主（甲社発行済株式の5%を保有）であるAは、甲社が経営する飲食店店舗の所有者であり、甲社に当該店舗を賃貸していた。この事業譲渡がなされた場合、Aに対する店舗家賃の支払いが滞ることを懸念し、Aは甲乙間の事業譲渡に反対している。

〔問い〕

Aが採りうる会社法上の手段とその主張について説明せよ。

### 問題2（10点）

業績悪化による株価下落を理由として、株主が、取締役に対して直接に損害賠償請求をすることができるか論ぜよ。